

インデックスファンド海外新興国(エマージング)債券(1年決算型)

<愛称 DC インデックス海外新興国債券>

追加型投信/海外/債券/インデックス型

交付運用報告書

第18期(決算日2025年11月17日)

作成対象期間(2024年11月19日~2025年11月17日)

第18期末(2025年11月17日)

基準価額	18,573円
純資産総額	19,691百万円
第18期	
騰落率	15.1%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要な事項にかかる情報を記載したものです。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「インデックスファンド海外新興国(エマージング)債券(1年決算型)」は、2025年11月17日に第18期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として「海外新興国債券インデックスLocal(ヘッジなし)マザーファンド」受益証券に投資を行ない、「J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバースファイド(円ヘッジなし・円ベース)」に連動する投資成果をめざして運用を行なってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

<940992>

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号

www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当運用報告書に関するお問い合わせ先

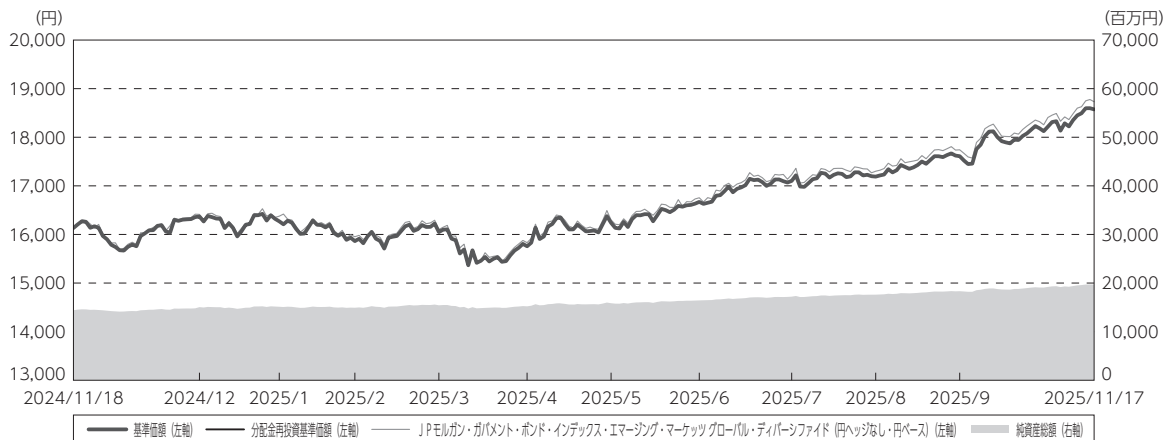
コールセンター 電話番号: 0120-25-1404
午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2024年11月19日～2025年11月17日）



期首：16,133円

期末：18,573円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：15.1%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバースファイド（円ヘッジなし・円ベース）は、期首（2024年11月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバースファイド（円ヘッジなし・円ベース）は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として「海外新興国債券インデックス Local（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券に投資を行ない、「J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバースファイド（円ヘッジなし・円ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行っております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・ 米国政権が貿易相手国に対して幅広く関税を引き上げる方針を含む相互関税を発表し世界景気の悪化が懸念されたこと。
- ・ 欧米の長期金利が概ね低下し相対的に高金利の新興国債券の投資妙味が高まったこと（2025年1月後半～期間末）。
- ・ 一部の新興国にて政策金利が引き下げられたこと。

- ・新興国通貨が対円で概して上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・欧州連合（EU）加盟国が防衛のため債券市場を活用する可能性があることと報道されたことや、米国新政権による財政拡張への警戒感が強まったことなどから、欧米の長期金利が上昇したこと（期間の初め～2025年1月前半）。

1万口当たりの費用明細

（2024年11月19日～2025年11月17日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	46	0.274	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.088)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(26)	(0.159)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	38	0.229	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(36)	(0.215)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(1)	(0.007)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
（ そ の 他 ）	(1)	(0.003)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	84	0.503	
期中の平均基準価額は、16,601円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

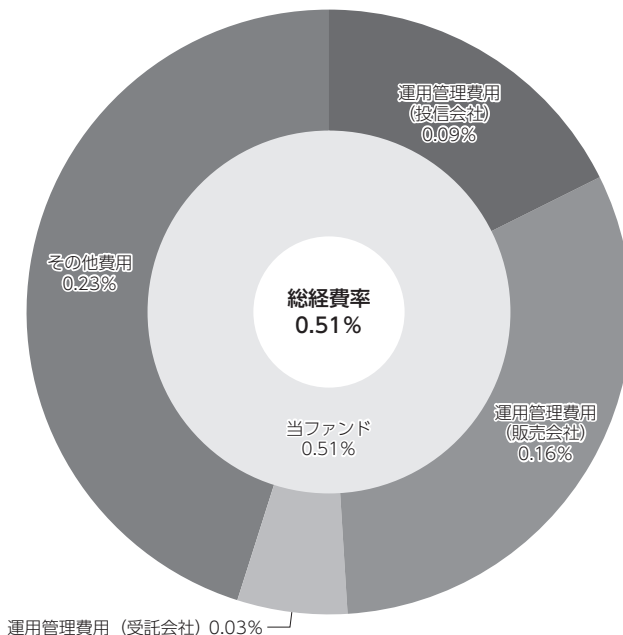
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.51%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認ください。期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

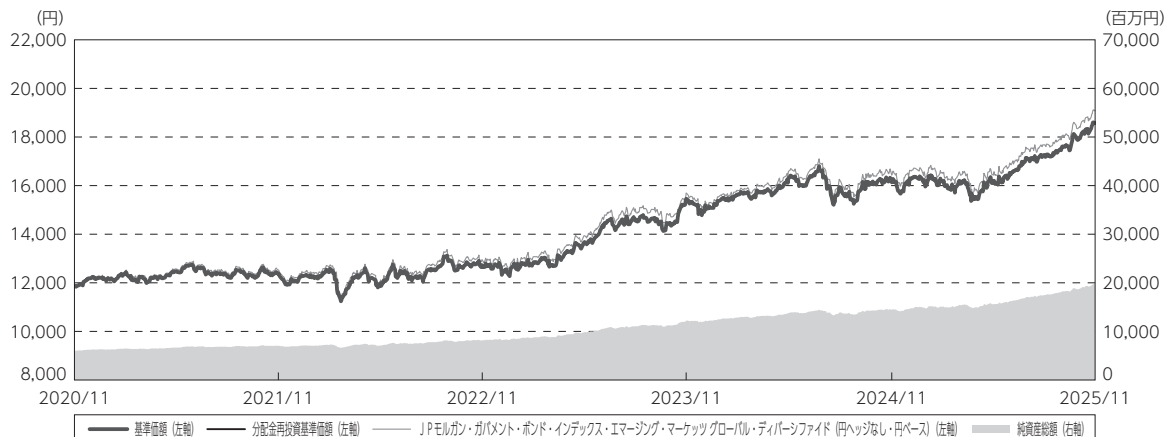
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年11月16日～2025年11月17日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および JPMorgan Government Bond Emerging Markets Index (円ヘッジなし・円ベース) は、2020年11月16日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2020年11月16日 決算日	2021年11月16日 決算日	2022年11月16日 決算日	2023年11月16日 決算日	2024年11月18日 決算日	2025年11月17日 決算日
基準価額 (円)	11,851	12,390	12,680	15,458	16,133	18,573
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	10	10	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	4.6	2.4	21.9	4.4	15.1
JPMorgan Government Bond Emerging Markets Index (円ヘッジなし・円ベース) 騰落率 (%)	—	5.8	3.3	21.2	4.7	16.1
純資産総額 (百万円)	6,001	7,036	8,150	12,191	14,410	19,691

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) JPMorgan Government Bond Emerging Markets Index (円ヘッジなし・円ベース) は当ファンドのベンチマークです。

投資環境

(2024年11月19日～2025年11月17日)

(新興国債券市況)

期間中の新興国諸国の債券指数は、期間の初めと比べて総じて上昇しました。

期間の初めから2025年1月前半にかけては、チリやペルーなどの新興国諸国にて政策金利が引き下げられたことなどが新興国の債券市場の支援材料となる一方で、EU加盟国が防衛のための共同資金について協議しており、拠出金増のため債券市場を活用する可能性があることと報道されたことや、米国新政権による財政拡張への警戒感が強まったことなどから、欧米の長期金利が上昇し、相対的に高金利の新興国債券の投資妙味が薄れたことなどは新興国の債券市場の重しとなり、新興国諸国の債券指数はまちまちの動きとなりました。1月後半から期間末にかけては、米国雇用の悪化懸念などを背景に米国連邦準備制度理事会（FRB）が利下げを実施し、また追加利下げ期待が続いたことや、英国、スウェーデン、カナダ、ノルウェー、オーストラリアなどの欧米諸国にて利下げが行なわれたこと、米国にて議会の予算成立が遅れ政府機関の一部閉鎖などの混乱が生じたことなどを背景に、欧米の長期金利が概ね低下し相対的に高金利の新興国債券の投資妙味が高まったことや、米国の政権が貿易相手国に対して幅広く関税を引き上げる方針を含む相互関税を発表し世界景気の悪化が懸念されたこと、メキシコ、南アフリカ、トルコなどの新興国諸国にて利下げが実施されたことなどを受けて、新興国諸国の債券指数は総じて上昇しました。

(為替市況)

期間中の新興国通貨は、期間の初めと比べて対円で概して上昇しました。

米国新政権による関税引き上げなどの通商政策がもたらす不確実性や、日本の賃金や国内総生産（GDP）の上振れを背景とする日銀の利上げ決定などが対円での新興国通貨の重しとなったものの、米国と中国の関税交渉進展や、一部の資源価格の上昇による産出国通貨の支援などが新興国通貨の上昇要因となり、また、日本の新政権の発足に伴う拡張的な財政政策への期待、日銀による早期の追加利上げ観測の後退などが円の下落要因となったことから、新興国通貨は対円で概して上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年11月19日～2025年11月17日)

(当ファンド)

当ファンドは、「海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド)

主に新興国の現地通貨建債券に投資し、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないました。また、ベンチマーク採用国や採用銘柄の入替えなどに対応し、随時ポートフォリオの見直しを行なうとともに、債券の組入比率を高位に維持することで、ベンチマークとの連動性を保つよう努めました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2024年11月19日～2025年11月17日）

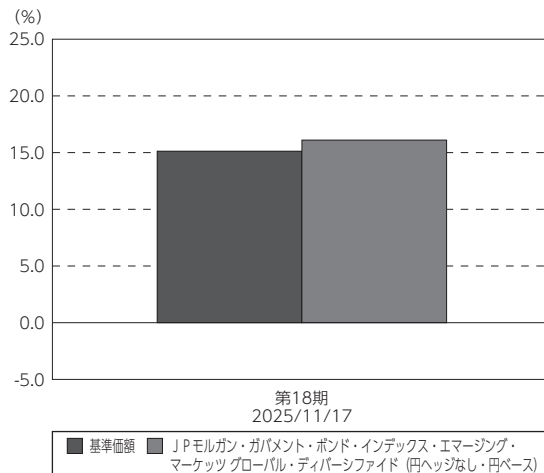
期間中における基準価額は、15.1%の値上がりとなり、ベンチマークである「J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし・円ベース）」の上昇率16.1%を概ね1.0%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

＜マイナス要因＞

- ・ 国別・通貨別選択の要因。
- ・ 銘柄選択の要因。
- ・ 外国口座の管理費用。
- ・ 外国の税金の要因。
- ・ 債券・為替の売買に伴う費用。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



- (注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
 (注) J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし・円ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

（2024年11月19日～2025年11月17日）

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第18期
	2024年11月19日～ 2025年11月17日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	13,852

- (注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率は異なります。
 (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド）

引き続き、これまでの運用方針を継続します。主に新興国の現地通貨建債券に投資し、原則としてベンチマーク採用国や採用銘柄の入替えなどに対応し、随時ポートフォリオの見直しなどを行なうとともに、債券の組入比率を高位に維持することで、ベンチマークである「J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバースィファイド（円ヘッジなし・円ベース）」との連動性を高めるように努めます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

2024年11月19日から2025年11月17日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第55条の2）

当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。

- ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第15条）
- ②当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com/」に変更いたしました。（第55条）

<運用報告書の電子交付に関するご案内>

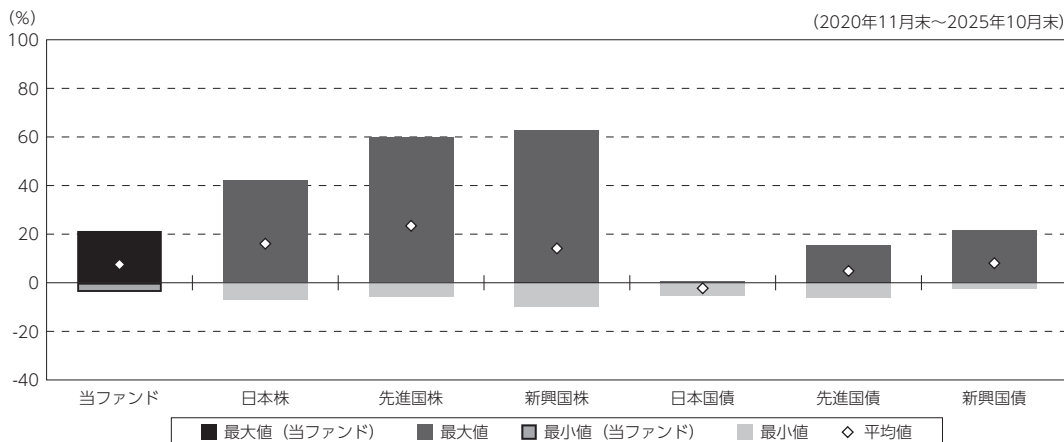
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正（施行：2025年4月）が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供に取り組んでまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	2008年4月1日から原則無期限です。	
運用方針	主として「海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券に投資を行ない、「JPMorgan・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし・円ベース）」の動きに連動する投資成果をめざします。	
主要投資対象	インデックスファンド海外新興国（エマージング）債券（1年決算型）	「海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド	新興国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	主として「海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド」受益証券に投資を行ない、「JPMorgan・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし・円ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。運用の効率化をはかるため、債券先物取引や外国為替予約取引などを活用することがあります。	
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	21.3	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 3.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値	7.5	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX（東証株価指数）配当込み

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

指数について

●TOPIX（東証株価指数）配当込みは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。●MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。●MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。●NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社公表している指数で、その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われるアモヴァ・アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLC に帰属します。●JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLC が算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2025年11月17日現在)

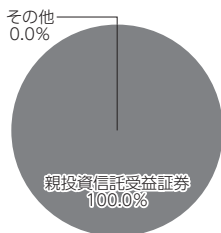
○組入上位ファンド

銘柄名	第18期末
海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド	100.0%
組入銘柄数	1銘柄

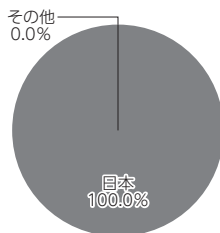
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

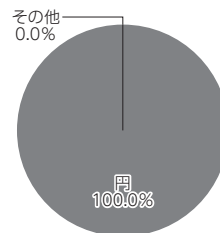
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

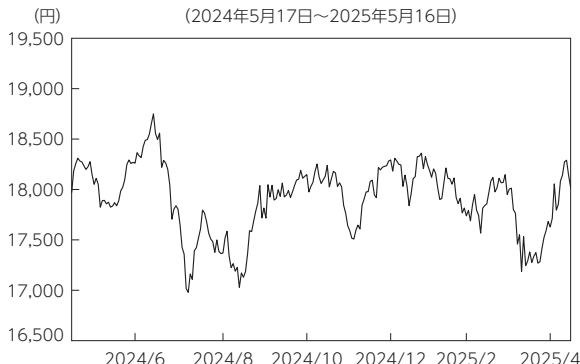
項目	第18期末
	2025年11月17日
純資産総額	19,691,490,556円
受益権総口数	10,601,975,660口
1万口当たり基準価額	18,573円

(注) 期中における追加設定元本額は3,209,360,424円、同解約元本額は1,539,515,782円です。

組入上位ファンドの概要

海外新興国債券インデックスLocal（ヘッジなし）マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2024年5月17日～2025年5月16日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	40 (39)	0.224 (0.221)
(その他)	(1)	(0.004)
合計	40	0.224

期中の平均基準価額は、17,886円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2025年5月16日現在)

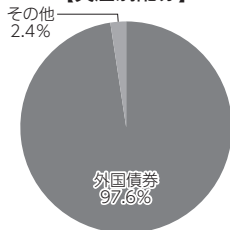
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	LETRA TESOURO NACIONAL 0% 2026/7/1	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	1.2
2	LETRA TESOURO NACIONAL 0% 2026/1/1	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	1.1
3	INDIA GOVERNMENT BOND 7.04% 2029/6/3	国債証券	インドルピー	インド	1.1
4	NOTA DO TESOURO NACIONAL 10% 2029/1/1	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	1.0
5	INDIA GOVERNMENT BOND 7.3% 2053/6/19	国債証券	インドルピー	インド	0.9
6	INDIA GOVERNMENT BOND 7.17% 2030/4/17	国債証券	インドルピー	インド	0.9
7	NOTA DO TESOURO NACIONAL 10% 2027/1/1	国債証券	ブラジルレアル	ブラジル	0.9
8	MEX BONOS DESARR FIX RT 7.75% 2031/5/29	国債証券	メキシコペソ	メキシコ	0.9
9	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA 8% 2030/1/31	国債証券	南アフリカランド	南アフリカ	0.8
10	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA 10.5% 2026/12/21	国債証券	南アフリカランド	南アフリカ	0.8
	組入銘柄数		319銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

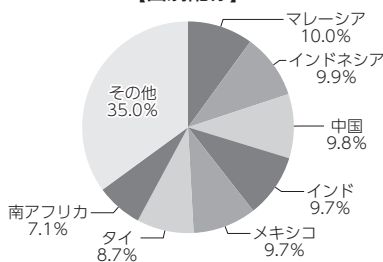
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

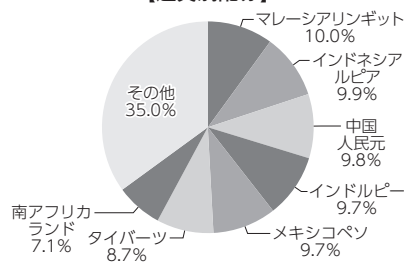
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。